-60℃超低温冷凍ストッカー：200L

冷蔵庫・冷凍庫・製氷機・ストッカー
レンタル専門店
笑顔のバトンタッチ
上州物産株式会社
〒379−2166
群馬県前橋市野中町369−2
TEL：027−289−6080
FAX：027−289−6166
緊急連絡先：080−5643−7181

目次

・メーカー取扱説明書
・返送時梱包手順

取扱説明書

REMACOM

超低温冷凍ストッカー（－60℃タイプ）

RSF-57MR
RSF-100MR
RSF-200MR
RSF-300MR
RSF-400MR

このたびは弊社の製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
正しく機器をご利用いただくために取扱説明書をよくお読みくださいますようお願い致します。

開梱し設置後２時間は電源を入れないでください。

ガス詰まりによる故障の可能性が高くなります。
この場合は、保証対象外となり、有償修理となります。ご注意ください。

もくじ

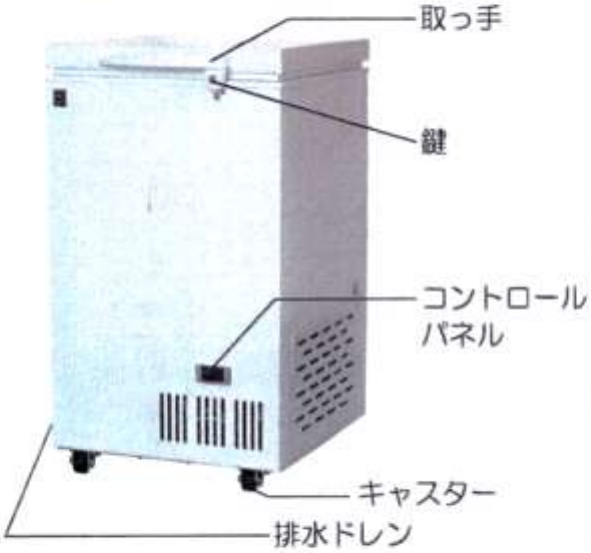
製品概要……1
安全上のご注意……1～2
移動と設置についてのご注意……3
ご使用上のご注意……4
コントロールパネルと温度調整について……5
機能説明……1～6
快適にご使用いただくために……6
お手入れとメンテナンス……7
故障かなと思ったら……7
主な仕様……8
製品に関するお問合わせ……8

2020/3

製品概要

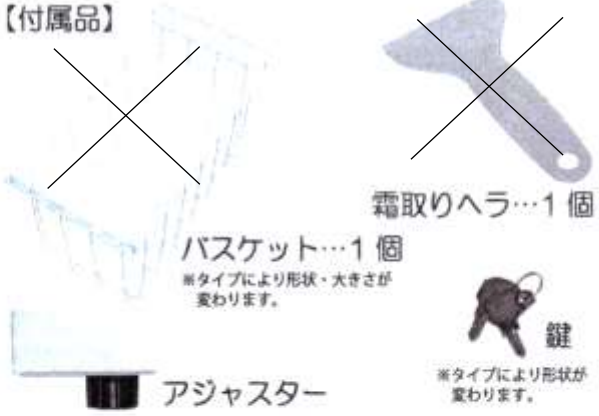
本製品は冷媒ガスとして混合ガスを使用し、優れたデザインの冷凍ストッカーです。
本製品は、冷凍ストッカーとして、さまざまな店舗等々で幅広くご利用いただくことができます。

各部の名称



【コントロールパネル】

【付属品】



安全上のご注意

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●この項目は、いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。

◆表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、意味は次のようになっています。

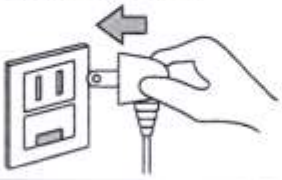
⚠警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの。
⚠注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定されるものおよび物的損害のみの発生が想定されるもの。

「禁止」（してはいけないこと）を表します。	水をかけたり、水でぬらさないでください。	ふれないでください。	必ずして欲しい行為を表します。	必ずアース線を接続してください。

⚠ 警 告

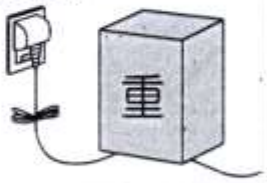
冷凍ストッカーは、100Vの単独コンセントに挿してください。他の器機と分岐してのご利用（たこ足配線等）はおやめください。延長コードを使用した場合は、コードが異常発熱をして発火の原因となる場合や、電圧降下が発生しコンプレッサーが正常に起動しない場合があります。

必ず実施



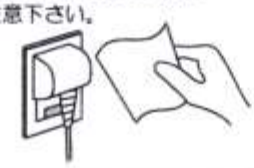
電源コードに破損、過度の曲がり、歪み等がある場合は使用しないでください。電源コードを束ねたまま使用しないでください。
また、重いものを電源コードの上に置かないでください。感電や火災の原因になる恐れがあります。

禁 止



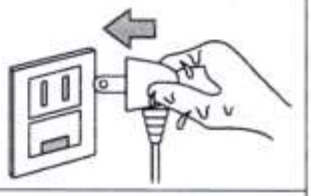
使用中、もしも電源プラグの端子の間にほこりがたまっていましたら、よく拭いてほこりを取り除いてください。
ほこりがたまったまま使用を続けた場合、火災の原因となる場合がございますので、ご注意下さい。

必ず実施



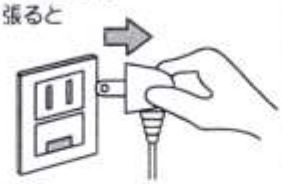
濡れた手で、電源コードや電源プラグ、また他の電気部品に触れないでください。
感電の原因になります。

水ぬれ禁止



電源プラグの本体をもってコンセントから電源プラグを抜いてください。
電源コードを引っ張ると断線して過熱または火災の原因になります。

必ず実施



電源コードや電源プラグが破損した場合や、電源プラグがしっかり差し込まれていない場合は、感電、短炉、火災の原因になります。
その場合には、電源コードや電源プラグを交換してください。

必ず実施

重いものや水を含んでいるものを本製品の上に置かないでください。
落下してけがをする恐れや、こぼれた水が漏電、または電気部品を劣化させる可能性があります。

禁 止

冷凍ストッカーの冷媒ガスの漏れに気がついた場合は、冷凍ストッカーやコンセントには手を触れず、換気のために扉や窓を開けてください。
冷凍ストッカーの近くで火をつけていた場合は、すぐに火を消してください。
冷媒ガスは引火すると爆発、火災、やけどの原因になります

必ず実施

アルコール、ガソリン、シンナー等のような可燃性物質を冷凍ストッカーの中には入れないでください。

禁 止

爆発や火災などになりますので、可燃性揮発物質は入れないでください。

禁 止

本製品は屋内専用です。
雨にさらされる場所でのご使用はおやめください。
屋内であっても高温多湿の場所ではご使用になれません。
このような場所で使用すると、漏電や感電の原因になります。

水ぬれ禁止

冷凍ストッカーに水をかけないでください。
漏電や冷凍ストッカーの故障を引き起こします。

水ぬれ禁止

製品を処分する場合は、第１種フロン類回収業者へ依頼する等、適切に処分してください。

必ず実施

冷凍ストッカーは、アースをつなげてご使用ください。

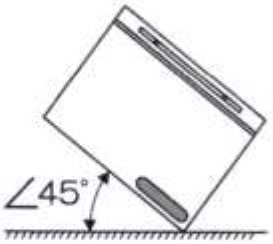
アース線接続

移動と設置についてのご注意

⚠ 注 意

禁 止

冷凍ストッカーを移動させる場合には、
本体を床面から45°以上に傾けたり、横にしないでください。



禁 止

扉の取っ手部分や電源コードを引っ張ったりして移動させないでください。
故障の原因になります。

必ず実施

冷凍ストッカーの設置・ご使用の際は、ダンボール、発泡スチロールなど、すべての梱包資材を取り外してください。

必ず実施

冷凍ストッカーは、十分に強度がある平坦な場所に設置してください。
床面が丈夫でない、または斜めに設置した場合は、振動や異音を発生する可能性があります。

必ず実施

冷凍ストッカーを設置する場合、排熱のために、本製品の周囲 10cm 以上は空けて設置してください。特に機械部通風孔や通風孔の周りには、十分余裕をもって空けてください。
各通風孔の周りがふさがれていると、コンプレッサーに負担がかかり、故障の原因となります。この場合は保証対象外となり、有償修理となりますのでご注意下さい。

必ず実施

冷凍ストッカーの能力を十分に発揮させるために、熱源が近いところに設置しないでください。

禁 止

直射日光のあたるところに、冷凍ストッカーを設置しないでください。
冷えないばかりか、機械の故障や変色の原因となります。

水ぬれ禁止

水源の近い場所に、冷凍ストッカーを設置しないでください。
水をかけると、機械の故障の原因となります。

ご使用上のご注意

⚠ 注 意

禁 止	**設置後 6 時間は電源を入れないでください。** 故障する恐れがあります。設置後 6 時間たたずに電源を入れて故障した場合、ガス詰まりによる故障の可能性が高くなります。 この場合は、保証対象外となり、有償修理となりますのでご注意ください。
必ず実施	冷凍ストッカーに食品や食材を入れる場合は、庫内が十分に冷えてから入れてください。
必ず実施	冷凍ストッカーに直接熱い食品や食材を入れると、故障の原因になります。必ず、冷凍された食品や食材を入れてください。 また、食品や食材間は、少し隙間ができるように余裕をもって入れてください。 詰め過ぎると冷却能力が低下します。
禁 止	本製品は、冷凍食品や冷凍食材以外のものを入れることを想定しておりません。 これら以外のものを入れることはおやめください。
禁 止	本製品は、食品や食材を保管する製品です。 薬品など厳密な温度管理を必要とする物品の冷凍にはむきません。
必ず実施	本製品は、冷凍ストッカーです。 構造上、外気温の影響を受けやすいため、扉を開けている時間を短くし、庫内の温度を保つために、扉の開け閉めの回数をできるだけ減らしてください。
必ず実施	一度抜いた電源プラグを再び挿し込む時には、抜いた後に 5 分以上経ってから挿し直してください。
	本製品は、冷媒ガスに混合ガスを使用しておりますので、フロン回収・破壊法の第 1 種特定製品に該当します。
	製品の故障、電源ケーブルの破損、部品交換修理に関することについては、レマコム株式会社へご連絡ください。

コントロールパネルと温度調節について

こちらは電源ボタンではありません。
電源の ON/OFF はコンセントの抜き差しで行ってください。

記　号	状　態	説　　明
❄	点 灯	コンプレッサー起動中
❄	点 滅	コンプレッサー起動遅延中
❄	点 灯	霜取り中
(!)	点 灯	エラーが発生
❄	点 灯	急速冷凍中
☀☽	点 灯	エコー運転中
℃/℉	点 灯	温度表示単位
℃/℉	点 滅	パラメータ設定中

SET ・・・・・・設定ボタン：一回押すと、設定温度が表示されます。

❄ ・・・・・・霜取りボタン：一回押すと、手動で霜取りします。

△ ・・・・・・上げるボタン：一回押すと、最大実温度記録値を確認できます。

▽ ・・・・・・下げるボタン：一回押すと、最小実温度記録値を確認できます。

☀ ・・・・・・照明ボタン：本製品に対して、機能なし。

△ + ▽ ・・・・同時に押すと、操作パネルボタンをロック / ロック解除します。

機能説明

温度設定値の確認

●設定ボタン SET を一回押して、温度設定値が表示されます。

●再び、設定ボタン SET を押すと、５秒後、実温度の表示に戻ります。

温度設定値の調節

●設定ボタン SET を２秒ほど長押します。

●温度設定値が表示されます。その時、℃或いは℉が点滅します。

●上げるボタン △ / 下げるボタン ▽ で、設置値を調節します。

●10 秒ほど、何もしないと、実温度の表示に戻ります。

手動霜取り

●霜取りボタン ❄ を２秒ほど長押し、手動霜取りが開始します。

快適にご使用いただくために

1. 食品や食材を入れることができる高さについて

食品を入れるのは底面から61cm迄にしてください。
それ以上入れると外気の影響を受け食品や食材が十分に冷えない場合があります。

2. 扉にカギをかける

冷凍ストッカーには付属品でカギがあり、扉にカギをかけることが出来ます。
扉のカギかけは、盗難を抑止する為のものであり、盗難を防止する為のものではありません。

3. 霜取り

① 庫内容量を最大限に利用するため、庫内の壁面の霜が5mm以上に達する前に霜を取り除いてください。
② 冷凍ストッカーの電源を切ってください。庫内に収納してある食品や食材を取り出し、別な冷凍庫などに保管してください。
③ 冷凍ストッカーの扉を開けっ放しにして、おおよそ5～6時間そのまま放置してください。
その後、必ず付属の「霜取り用ヘラ」を使って、霜をとってください。
先がとがった道具などは、絶対に使用しないでください。
冷凍ストッカーにキズをつける事があり、故障の原因になります。
早く霜取りをしたい場合には、50℃以下の温水が入っている容器を製品に入れます。
④ 乾いた布で壁面をきれいに拭いてください。その後、電源を入れてください。

お手入れとメンテナンス

本製品をより長くご利用いただくために、日頃のお手入れとメンテナンスを行ってください。
お手入れ、メンテナンス前には、必ず電源プラグを抜いてください。
感電やショートを防ぐため、壊れた電源プラグや電源ケーブルのままでのご使用はおやめください。決して本製品に直接水をかけないでください。アルカリ性の洗剤、石鹸、シンナー等を用いて拭いたり、アセトンやブラシなどを使って磨いたりしないでください。製品外観や庫内の清掃方法について、中性洗剤に浸したやわらかい布を用いてください。
その後、乾燥したやわらかい布できれいに拭いてください。

※本製品を長期間使わない場合
すべての食品や食材を取り出し、電源プラグを抜いてください。
外観、庫内をきれいに掃除し、十分に乾燥するまで扉を開けておいてください。
その後、湿度が低く直射日光が当たらない屋内に保管ください。

故障かなと思ったら

こんなときは	確認してください
冷えない	・電源プラグは確実に挿されていますか？ ・停電はしていませんか？ ・延長ケーブルは使っていませんか？ ・建物のブレーカーは落ちていませんか？ ・電源のたこ足配線をしておりませんか？ ・本製品の周囲は隙間が空いておりますか？
十分に冷えない	・庫内の上部まで一杯に食品や食材が入っていませんか？ ・設定温度を確認してください。 ・直射日光にあたっていませんか？ ・近くに熱源がありませんか？ ・外気温が高くありませんか？ ・本体と扉に隙間が空いていたり、開けたままになっていませんでしたか？
コンプレッサーの動作が止まらない	・扉を頻繁に開けておりませんか？ ・その他上記の「十分に冷えない」項も参照ください。
本体の表面が熱い	・直射日光があたっていませんか？ ・本製品は冷却時に発生する熱を外側に逃がしています。設置直後や夏場は長く手を触れていられない位の温度になる事もありますが、異常ではありません。
気になる音がする	・本製品内のコンプレッサーの運転が始まると水の流れるような音がします。これは正常な現象であり、冷媒が冷却回路を循環している音です。 ・本製品が斜めに設置されていませんか？ ・本製品が壁に近いことはありませんか？ ・本製品が他の物に接していませんか？ ・本製品の部品がどこか壊れていませんか？
扉が開かない？	・庫内に商品が少ない状態のとき、閉めてすぐに開けようとすると、起こる場合があります。扉を開けて暖かい空気が入ってしまい、空気が冷えてしまうと、気圧が下がってパッキンの密閉性がよいために開かなくなってしまいます。 このような場合は、以下の方法を試してください。 付属の“ヘラ”で、パッキンを切らないように、“ヘラ”をパッキンの下側にさしてください。空気が入る音がしてすぐに開きます。 とがったもので空気を入れるとパッキンが痛むので、お止めください。 前側から入りにくい場合は、後ろ側からの方が空気が入りやすくなります。 （ヒンジでパッキンがある程度浮いているため）
もし上記の内容で問題が解決しない場合、レマコム株式会社にご連絡ください。	

主な仕様

型　番		RSF-57MR	RSF-100MR	RSF-200MR	RSF-300MR	RSF-400MR
使用環境温度		10℃～32℃				
庫内温度		-30℃～-60℃				
総内容積		57L	100L	200L	300L	400L
定格電圧		100V				
定格周波数		50/60Hz				
定格消費電力		220W	300W	390W	460W	490W
製品重量		40kg	47kg	56kg	73kg	82kg
外形寸法 幅×奥行×高さ(mm)		548×625×875	690×625×875	910×750×875	1135×750×875	1475×750×875
付属品	カ　ギ	○	○	○	○	○
	キャスター	○	○	○	○	○
	そ　の　他	~~バスケット 霜取りヘラ~~	バスケット 霜取りヘラ	~~バスケット 霜取りヘラ~~	バスケット 霜取りヘラ	バスケット 霜取りヘラ

※ご注意 本記載仕様は、製品の継続的な改良の為に、予告無く変更を行う場合があります。
個々の製品の製品仕様は、本他の電気回路と製品銘板を参照願います。

※フロン回収・破壊法該当品の管理について
本品は、フロン回収・破壊法の第 1 種特定製品に該当しております。
廃棄するときは、都道府県に登録された第 1 種フロン類回収業者にフロン類の回収を依頼してください
（有償）

製品に関するお問い合わせ

製品に関するお問合わせ、製品の修理・メンテナンスに関するお問合わせは、
下記の番号へご連絡をお願い致します。

レマコム株式会社
〒411-0822 静岡県三島市松本 68-1
電話：055-984-3600　FAX：055-984-3601

保証内容書

このたびはレマコムの商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
お買い上げいただきました製品につきまして、本保証内容により保証させていただきます。

1. 保証番号について
各製品には、製品独自の保証番号がついています。例：FRS1234567、12HB7345-678、1234XD1-12 等
製品発送のお知らせと共に保証番号をあわせてお知らせいたしております。
機械本体の製造番号が保証番号となっておりますので、製品の銘板でご確認いただくこともできます。

2. 保証期間について（納品日より保証期間 1 年間）
保証開始日、保証終了日を知るには、保証番号を当社へお伝えください。保証期間をお伝えいたします。

3. 保証の内容
正常な使用状態で、保証期間中に故障した場合には、製品の無料修理または交換をさせていただきます。
修理の場合は、製品をレマコム株式会社への持ち込み修理といたします。
修理、交換のいずれの保証方法をとるかについては、レマコム株式会社の判断とします。

4. 保証の範囲
保証は機器本体を対象とします。付属部品やパッキンなどの消耗品や機械本体以外に生じた損害及び機器の搬入・取り付け・取り外し・搬出・梱包にかかる費用等は、保証の対象ではありません。

5. つぎのような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
① ご使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
② 納品後の取付場所の移動、落下などによる故障及び損傷。
③ 火災、塩害、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性などの有毒ガス、ほこり、異常気象、異常電圧、異常電磁波、ねずみ、鳥、くも、ゴキブリ、昆虫類等の侵入及びその他の天災、地変による故障及び損傷。
④ 水道管の錆などの異物の流入、給・配水管の詰まりにより生じた故障及び損傷。
⑤ 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障及び損傷。
⑥ 音、振動、塗装の退色、メッキの軽微な傷、錆などの設計仕様の範囲内の感覚的な減少の場合。
⑦ 工事説明書または取扱説明書などに指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障及び損傷。
⑧ 店舗閉鎖後の製品の長期運転休止・保管及び所有者の変更の後に生じた故障及び損傷。
⑨ 保証番号のご提示がない場合。
⑩ 保証は日本国内でのみ有効です。
⑪ 製品をお買い上げいただいた場合の御購入金額を、保証修理費が上まわったり、いちじるしく高額であるとレマコム株式会社が判断した場合は、御購入金額を返金する場合があります。その場合の御購入いただいた製品の廃棄もしくは移動についての諸費用はレマコム株式会社の保証外ですので、その費用についての責任は負えません。
⑫ 当社の認める代理店及び販売店以外からの御購入の場合は、その保証外とする。
⑬ 出張修理の場合は作業員が車両、船舶、航空機等の交通機関を使用し、または宿泊する必要がある場合にはその交通費、宿泊費および日当等はお客様のご負担となります。

6. お客様へ
無料修理やアフターサービスなどについてご不明な場合は、レマコム株式会社までお問い合わせください。
保証番号の再発行はしませんので、大切に保管してください。紛失してしまった場合は、銘板に書かれている製造番号が保証番号ですので、ご自身で再確認して、大切に保管してください。
製品の故障及び環境不良により生じた食品材料の損害、または製品の故障による修理待ち間製品が使用できなかった事により生じた営業利益保証及び慰謝料請求は保証の対象ではありません。

住　所：静岡県三島市松本 68-1
会社名：レマコム株式会社
TEL：055-984-3600
FAX：055-984-3601
E-mail: info@remacom.com
URL: http://www.remacom.com

REMACOM
Food Service Equipment & Supplies

REMACOM

レマコム株式会社

住所：〒411-0822　静岡県三島市松本 68-1

TEL: 055-984-3600　FAX : 055-984-3601

URL: http://www.remacom.com/　e-mail: info@remacom.com

製品改良等のため、予告なく仕様・外観等を変更させていただく場合があります。

−60℃超低温冷凍ストッカー：200L
返却時の梱包手順

①		・電源コードを適切に巻きフックに掛けてください。
②		・冷凍庫の中に取扱説明書のと鍵を入れた備品ケースを入れてください。
③		・かぶせ箱の前側と書いてある方を本体の前面と向きを合わせてかぶせてください。

▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。
返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。
梱包の箱に貼り付けてあります。

お届け時の伝票の下にある赤い伝票が
返却用の伝票です。